

市が洞小学校区地域共生ステーションにおける文化財の展示について

1 概要

長湫南部土地区画整理組合から寄附を受けた旧組合事務所を増改築し、市が洞小学校区における地域共生ステーション始め周辺環境の整備工事を行う。

その中で、丁子田1号窯、市ヶ洞1号窯から出土した須恵器等を展示するスペースを設け、文化財が身近な存在として周知されるよう努める。

2 地域共生ステーションとは

誰でも気楽に集い、語り、地域のことを地域で考え、地域で取り組むための拠点として、各小学校区に整備する施設。

3 展示内容

「瓮(ほとぎ)」の文字等が刻まれた市指定有形文化財をはじめとする須恵器の展示や、パネル等による解説を行う。

4 スケジュール

	平成28年度	平成29年度
実施設計	6月末 <input type="text"/> 12月末	
工事	2月末 <input type="text"/>	8月末(予定)

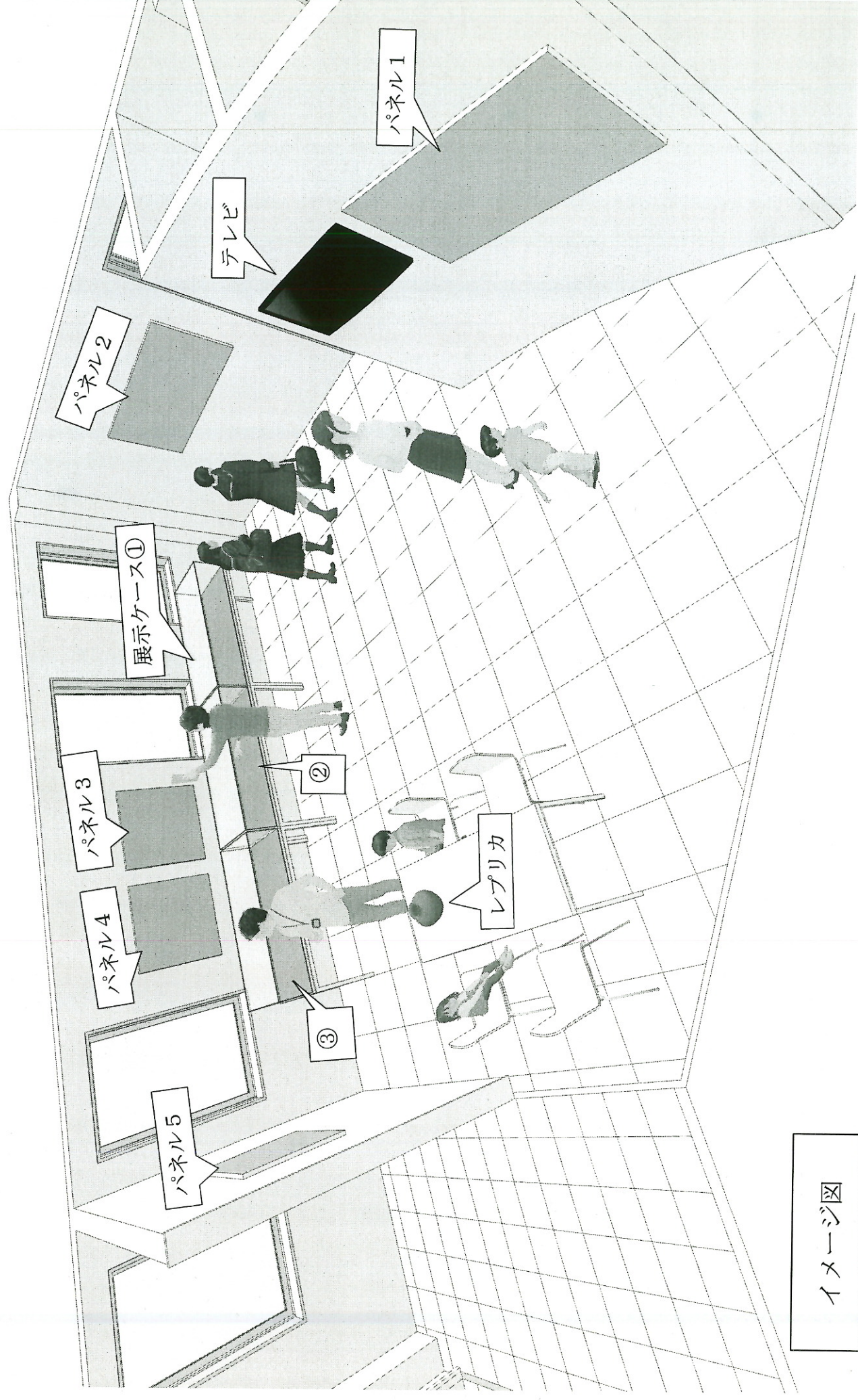
5 展示内容(案)

次頁のとおり

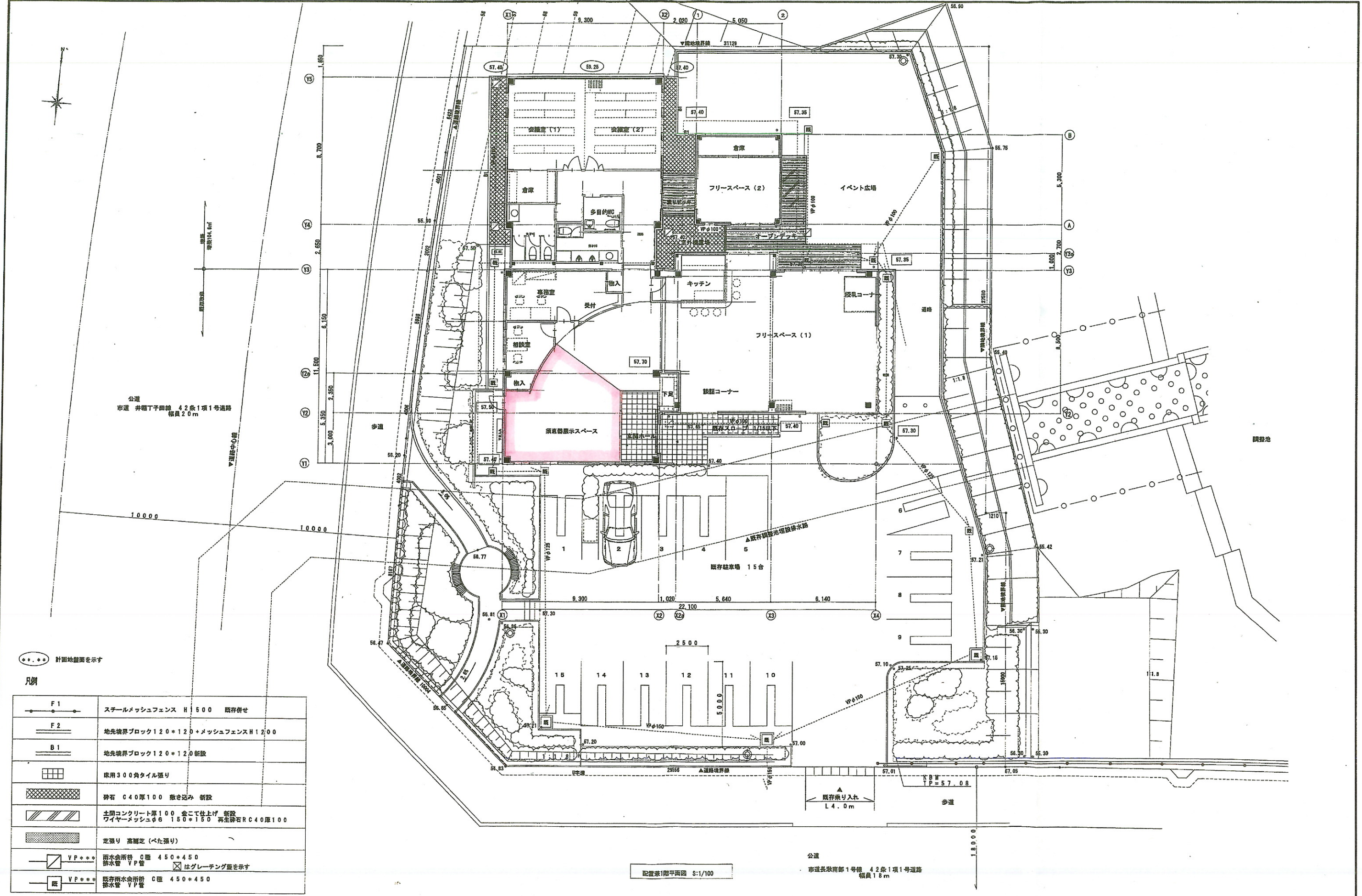
～1300年余りの眠りから覚めた古窯跡ほとぎのさと (仮)～

1 パネル展示

番号	タイトル	内容
1	「ほとぎのさと」	<ul style="list-style-type: none"> ・丁子田1号窯、市が洞1号窯から「瓮」「瓮五十戸」などの文字が刻まれた須恵器が出土したこと ・「五十戸」は大宝律令における国郡里制度の施行以前の地方制度であること ・丁子田1号窯、市が洞1号窯跡は今の地図(航空写真)ではどこになるのか ・窯跡の場所が今はどうなっているのか
2	長久手と飛鳥のつながり	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良県明日香村石神遺跡からも「瓮五十戸」と刻まれた壺が出土しており、長久手で作られた須恵器が当時の都であった飛鳥まで運ばれていたと思われること
3	丁子田1号窯、市が洞1号窯	<ul style="list-style-type: none"> ・窯の仕組みを図示 ・丁子田1号窯跡全景写真
4	出土した須恵器	<ul style="list-style-type: none"> ・市指定文化財「刻銘須恵器」10点の文字など解説 ・その他出土した須恵器の紹介
5	長久手の古窯	<ul style="list-style-type: none"> ・飛鳥時代の窯跡、丁子田1号窯、市が洞1号窯をはじめ平安時代、鎌倉時代の長久手の古窯の紹介 ・これらが属する猿投山西南麓古窯跡群の紹介



イメージ図



*** 計画地盤面を示す

凡例

	F1	スチールメッシュフェンス H1500 既存併せ
	F2	地先境界ブロック120×120+メッシュフェンスH1200
	B1	地先境界ブロック120×120新設
		床用300角タイル張り
		砕石 C40厚100 敷き込み 新設
		土間コンクリート厚100 金こて仕上げ 新設
		ワイヤーメッシュφ6 150×150 再生砕石RC40厚100
		芝張り 高麗芝(べた張り)
	VP***	雨水会所併 C種 450×450
	VP***	排水管 VP管
	既 VP***	既存雨水会所併 C種 450×450
	既 VP***	既存排水管 VP管

配置表1階平面図 S:1/100

公道
市道長敷南第1号線 42条1項1号道路
幅員18m

図名	市が洞小学校区共生ステーション及び周辺環境整備工事	図面番号	P16048	図面番号	A 敷の14	株式会社	滝野設計
縮尺	1/100	図名	配置表1階平面図	一般建築士事務所	滝野設計	代表取締役	滝野三男
縮尺	1/100	図名	配置表1階平面図	代表取締役	滝野三男	代表取締役	滝野三男